

# 耕輝 ~KOUKI~

「やまなし農村発見マガジン 耕輝 ~KOUKI~」は、県内各地における担い手の取り組み、6次産業化、農業農村整備事業などのホットな話題を提供する情報マガジンです。

表紙写真  
第1回やまなし農村風景  
写真コンクール  
部門賞(施設)  
「花見散歩」

## CONTENTS

やまなし  
月見里農業紀行

農業用施設  
紹介シリーズ

### 特集 ため池の恵みとはたらき



美しい山々を望むため池  
～北杜市長坂町 牛池～

01

02

生きものとふれあう  
大自然の学び舎  
～富士川町平林 桜池～



04

地域の伝統が  
未来を輝かせる  
～上野原市  
月見ヶ池～



06



畑地かんがい用水の“ため池”  
～笛吹畑かんファームポンド～

08

# やまなし 月見里農業紀行 特集

農業用施設  
紹介シリーズ

## ため池の恵みとはたらき



写真：東井出古溜池 第1回やまなし農村風景写真コンクール 入選（施設）「完成したため池と富士山」より

### ため池とは？

ため池は、降水量が少ない地域などにおいて、農業用水を確保するため、人工的に造られた池のことです。

山梨県の農業においても、ため池は水の確保とともに、冷たい雪どけ水を貯え、水を温めることで米などの農産物の収穫量を増やすなど、大きな役割を果たしてきました。山梨県のため池の歴史は、古くは江戸時代以前にまでさかのぼります。現在、山梨県には124のため池があり、一番大きなため池は貯水量145万トン、受益面積は631haもの規模になります。

### 山梨の農業・農村と ため池

ため池の中には、農業目的だけでなく、水を貯えることで防火用水の機能を担うなど、農村の安全・安心に役立っています。

また、現在、県や市町村が一体となり、ため池について安全性の診断やハザードマップの作成を行うとともに、必要性に応じた改修工事を進め

ています。こうして、ため池の老朽化や、地震・集中豪雨等による被害を防止し、農地や農業の安全・安心を守る取り組みを推進しています。

### ため池 多くの役割

近年、農村の都市化や農家の兼業化などが進み、普段の生活の中でため池に親しむ機会が少なくなっています。

農業用水の供給だけでなく、生物の生息・生育の場、やすらぎやレクリエーションの場、伝統・文化を伝える場など、ため池は多くの役割を持っています。

こうしたため池は農家だけでなく、管理者である土地改良区や、地域の住民の皆さんの取り組みで、長く守られ続けています。

本特集では、こうしたため池の役割について、県内各地における様々な事例や取り組みから紹介します。

合わせて、果樹地域において、ため池と似た役割を担っている、ファームポンドについても紹介します。

### 月見里(やまなし)農業紀行について

山が無い里は月がよく見えることから「月見里」と書いて「やまなし」と読み、山梨という地名の由来の1つとされています。この月見里農業紀行のページでは、山梨県内の様々な農業用施設(ため池、水路、農道等)の様子を紹介します。

各ため池の特集は  
次のページから！